

平成29年度水産加工業等販路回復取組支援事業（第1次募集） 採択結果

復興水産加工業販路回復促進センター

所在地		事業者	取組概要
青 森 県	八 戸 市	株式会社ヤマヨ	イカの漁獲量減少を受け、サバの販売に注力したいところ、機械設備の能力と人手不足により製造出来る数量が需要に対応しきれていないことから、本事業では、機器の導入を行い、生産効率の向上・品質向上を図り、また、サバの他、八戸に水揚げされる各魚種の製造も行うことで販路回復を行う。
		五戸水産株式会社	新商品の量産体制と新たな注文に対応できる生産体制の構築を行うため、本事業では、機器の導入を行い、品質向上を図るとともに作業員不足で対応できなかった注文にも対応できる体制を整え、販路回復を図る。
		株式会社ディメール	消費者が求める利便性、簡便性、即食性、個食性に合致した、「個食トレイパック製品」を製造するため、本事業では、機器の導入を行い、しめ鰯の他、煮魚や焼き魚等のトレイパック商品を製造・販売し、売上回復を行う。
		株式会社川秀	八戸港で水揚される多種類の高鮮度を維持するため、凍結機を導入し、原料の取扱量の増産を図るとともに、フィーレ加工等の2次加工に必要な機器を導入し、省人化と生産効率の向上を図り、新たな商品の開発・増産を目指す。
岩 手 県	釜 石 市	株式会社津田商店	販売先から、より一層の安全安心を担保してほしいとの要望に応えるため、本事業では、検査機器等を導入し、商品の信頼性を高め、販路の回復を目指す。
宮 城 県	気 仙 沼 市	気仙沼ほてい株式会社	既存商品であるたたき商品の周年生産及び骨まで丸ごと健康煮魚、焼魚商品のシリーズ化やニーズが高まっている介護食に準じた商品開発を行うため、本事業では、機器の導入を行い、新商品の製造を行うとともに、原料加工処理での省人化を行い、受注に対応できる生産体制の構築を行い、販路の拡大を行う。
		株式会社かわむら	外注に頼っていた作業工程について、安全面と衛生面から完全自社加工へ切替えることを取引先の多くから要望されていたことを受けて、本事業では、機器の導入を行い、作業工程の省人化と外注費の削減を図り、生産数量を増加させ売上回復を行う。

所在地	事業者	取組概要
宮 城 県	株式会社石渡商店	今後の課題である缶詰やレトルト品等の既存商品のリニューアルと主力であるフカヒレ製品の消費拡大を行うため、本事業では、加工機器の導入、資材の購入、さらに商品分析を行うための機器の導入等を行い、競合他社との差別化を行うことで販路拡大を目指す。
	株式会社二印大島水産	本事業では、新規に機器を導入し、主力商品であるねぎとろ、切り落とし等のマグロ加工品等の生産性の向上による増産体制を構築する他、新たに収益性の高い商品の開発、安心安全で高品質な「大島ブランド」の構築を行い売上回復を図る。
	株式会社モリヤ	新たに開発した新商品である「骨まで食べられるふっくら魚(魚骨脆弱化商品)」の量産化を行うため、本事業では、機器の導入を行い、量産体制の構築を行ながら、医療施設や学校給食等への営業・販売を行い、販路拡大を図る。
	株式会社中華高橋水産	これまでもサメの有効利用を進めてきたが、さらなるサメ全体を活用した商品開発を進めるとともに、量産体制の構築を行うため、本事業では、機器の導入を行い、様々な要望に対応できるような体制を整え、販路回復を図る。
	株式会社阿部長商店	近年のサバの小型化が大きな問題となっていることから、本事業では、機器の導入を行い、小型魚サバの焼魚、漬け魚、フレー等の他、新商品を製造・販売を行い、売上回復を図る。
仙 台 市	株式会社海祥	販売先より、異物が無く、より高品質で、安定供給ができ、また、大量発注にも対応できる個包装商品を求められていることから、本事業では、機器を導入し、生産体制の構築を行うとともに、既存取引先に加え、新規販売先へも営業を行い、販路拡大を図る。
	株式会社佐々直	震災前の生産能力がなく、大口の出荷に対応できなかったことから、本事業では、機器の導入を行い、大量生産にも耐えられる生産体制の構築を行うとともに、新規顧客の取り込みを行うため、包装資材の一新により販路拡大を図る。
塩 竈 市	水野水産株式会社	昨年度導入した省力化成型機の活用により、揚げ蒲鉾の生産量が拡大できることとなったが、さらなる増産を行うにあたり、機器の洗浄ラインの作業が障害となっていた。このことから、本事業では、洗浄ラインに機器を導入し、作業員の作業時間軽減と生産量の拡大を図り、販路回復を行う。

所在地		事業者	取組概要
福 島 県	相 馬 市	株式会社サンエイ海苔	家庭での海苔離れを解消するため、本事業では、機器の導入を行い、おつまみやスナック形態とした新たな商品開発を行い、売上回復を図る。
		株式会社佐藤水産	乾燥シラス・小女子に混入する異物を除去するため、本事業において、機器の導入を行い、異物混入のない安心・安全な製品を消費者に提供するとともに、目視選別作業員の負担を軽減し、生産効率の向上を図ることで売上の回復を図る。
		中澤水産有限会社	対応できなかった注文に対応できる体制を整えるため、本事業では、機器の導入を行い生産効率の向上を図るとともに、安心安全な商品を提供することで販路及び売上の回復を図る。
茨 城 県	神 栖 市	株式会社石橋商店	地元漁協による安定買受先確保の要請や販売先の要望にある品質、量産体制を確立するため、本事業では、冷凍機器を導入し、冷凍品の増産を図り、売上の回復を図る。
		株式会社ソウマ	いわし・さんま等の二次加工包装ラインの生産工程の効率化・量産体制の構築を行うため、本事業では、機器の導入を行い、品質管理・検品作業の強化を図り、対応できなかった注文を受注し、売上の増加を図る。

※本事業は、復興水産加工業等販路回復促進事業実施要綱（平成23年11月21日付け23水漁第1445号農林水産事務次官依命通知）に基づき実施する国庫補助事業です。